



こちらからも  
アクセスできます

議会だよりへの意見をお待ちしております



### 主な内容

◆議案審議	1面
◆予算審査	2・3面
◆代表質問	4・5面
◆一般質問	5・6・7面
◆審議結果一覧表	8面
◆第2回(6月)定例会議日程	8面



『桜の下で』 撮影者: 県立秦野曾屋高等学校写真部 渡邊 晴さん (撮影場所 秦野市カルチャーパーク)

5月と11月発行号の表紙写真については、市内県立高等学校写真部の生徒から作品を提供していただいています。

## 第1回(3月)定例会議

# 令和5年度予算を原案可決

第1回(3月)定例会議は、2月22日から3月24日までの31日間の日程で開催されました。  
この定例会議では、令和5年度の各会計予算や条例の一部改正など、市長提出議案等26件(うち、報告1件)を審議しました。

## 議案 旧大根幼稚園の園舎を拠点に「はだのE-Lab」を開設

議案第8号 秦野市教育研究所設置条例の一部を改正することについて

### 要旨

教育研究所の機能強化を図ることを目的に、現在、市役所内にある同研究所を旧大根幼稚園の園舎に移設するため、改正するもの。

なお、この条例は、令和5年5月1日から施行するもの。

### ▼付託委員会

文教福祉常任委員会

### ▼委員会での主な質疑・要望

問 教育研究所の機能を強化するため、旧大根幼稚園の園舎を活用し、新たに「はだのE-Lab(イーラボ)」として整備することだが、大きな柱の一つである不登校児童・生徒への支援体制強化についての考えはどのようなか。

答 大根・鶴巻地区での支援拡充

を目的とし、訪問型個別支援教室「つばさ」のサテライト施設として活用する。5年8月から、週2回程度の実施を想定し、スクールソーシャルワーカーを配置すること、福祉面での支援強化も見込んでいる。

問 「はだのE-Lab」を開設することで、利便性の向上につながることを期待するが、市内2箇所での運用に対応するための職員の体制はどうか。

答 現在、教育指導課長と兼務体制となつている教育研究所長を専任職とし、指導主事4人と合わせた5人体制で開設する。運営にあたっては、「つばさ」の支援員との連携を密にして進めたい。

要望 4年度からデジタル教材を活用し、個々のニーズに合わせた学習支援が始まっており、学校以

外での学びを求める子どもに対する学習機会が広がっていると感じる。不登校の児童・生徒には多くの選択肢が必要であることから、本施設内への不登校特例校の設置についても検討してほしい。

### ▼本会議での賛成討論

研究所の機能のみで活用するのではなく、私立こども園の誘致も考慮することを要望して賛成する。

採決の結果  
委員会 原案可決(賛成全員)  
本会議 原案可決(賛成全員)



教育研究所が設置される旧大根幼稚園園舎

## 議会からの政策提言書手交式を執り行いました

秦野市議会は令和4年1月から通年会期制を導入したことから、常任委員会を機動的に開催できるようになったことから、各常任委員会において毎月のように政策提言に向けた調査・研究を行ってきました。

約1年にわたる調査・研究の成果を初めて「議会からの政策提言書」としてとりまとめ、市長に提出する手交式を、5年3月20日に行いました。



提言時の様子を

秦野市議会 YouTube で公開しています



詳しくは  
こちら

## 各常任委員会の政策提言書

### 総務常任委員会

防災意識の高揚に向けた提言書

### 文教福祉常任委員会

みんなを「つなぐ」  
エイジフレンドリーシティに向けて

### 環境都市常任委員会

地域経済の活性化に向けた切れ目のない  
観光体験の実現のための政策提言書

## 表紙写真を募集します!

テーマ: 秦野の風景、地域の行事など  
「はだの議会だより」第249号(令和5年8月中旬発行)の表紙写真を募集します。多くの皆さまの応募をお待ちしております。

締め切り: 令和5年7月21日(金) 必着

応募方法: 申し込み用紙と写真データをメール、郵送または持参



詳しくはこちら